

令和 3 年度 計画推進のための取組み (12月末現在)
(北区役所健康福祉課・北区社会福祉協議会)

北区あんしん・すこやか・支えあいプラン2021
(北区地域福祉計画・地域福祉活動計画)

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021の取組事業の概要（12月末現在）

基本目標1 気づきあい・思いやり・助けあいの意識を持った地域づくり

基本方針1

○お互いを認め、尊重しあう関係をつくろう

事業名	概要	成果指標	目標	令和3年度実施状況（12月末現在）	課題・今後の方針等	担当
1 常設型地域の茶の間運営事業	自治会等が運営する地域の集会所や公民館、空き家等を利用した子どもや高齢者、障がい者等だれもが気軽に集まることのできる通いの場の運営を支援します。	実施団体数	8団体（継続6団体、新規2団体）	常設型地域の茶の間 ① ギュットつなごう健康クラブ（早通北） ② ふれあい木崎（木崎） ③ うちの茶の間（新元島町） ④ サロン秋葉会（秋葉通） ⑤ 白勢ひまわりの会（白勢町） ⑥ 緑寿会（松浜5丁目） ⑦ いきいきサロンみんなの広場（彩野）	生活支援コーディネーターと連携し、事業の周知を図るとともに、新たに取り組む団体を支援していきます。	高齢介護係
2 福祉教育の推進	小・中学校、団体、企業等の依頼により、地域の社会資源を活用した福祉教育を行います。	開催実績	15回	◎開催回数7回（開催延べ日数15日） ①早通南小学校4学年3クラス 97名 ②新潟青陵大学 看護社会福祉臨床心理学科1学年 259名 ③葛塚東小学校4学年4クラス 122名 ④葛塚小学校4学年3クラス 95名 ⑤葛塚小学校5学年4クラス 117名 ⑥南浜小学校4学年1クラス 11名 ⑦葛塚東小学校4学年4クラス 122名	団体、企業等に対し福祉教育の推進を図るため、社協の活動内容の周知を行います。	社会福祉協議会
3 地域ふれあい助成事業	自治・町内会が行う多世代交流事業が進むことにより、担い手の育成やボランティアの創出につなげ、地域の茶の間などの見守り事業のきっかけになるよう取り組みます。	助成事業件数	60件	◎ 通常助成件数 9件 ◎ 拡大助成件数 6件 コロナ禍の影響により交流事業の実施が困難な状況。通常の助成に加え、集まれなくても自治・町内会でつながる活動を目的とした事業への助成（拡大助成）を実施しました。	地域ふれあい事業拡大助成を継続します。通常助成と併せ今後も、事業周知を図り活用を促します。	社会福祉協議会

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021の取組事業の概要（12月末現在）

基本目標1 気づきあい・思いやり・助けあいの意識を持った地域づくり

基本方針2

○お互いに思いやり、助けあえる関係をつくろう

事業名	概要	成果指標	目標	令和3年度実施状況（12月末現在）	課題・今後の方針等	担当
1 住民主体の支援 （訪問型サービスB）事業	地域住民等のボランティア団体が行うゴミ出しや買い物、電球交換、ペットの世話、雪かき、庭の手入れ等、日常のちょっとした困りごとに対する活動を支援します。	実施団体数	4団体（継続3団体、新規1団体）	① 継続団体（早通地区自治会連合会 早通健康福祉会館運営委員会） 取組内容 困りごと支援、出張お茶の間自宅訪問、庭先の草刈り、ゴミ出し、買い物など外出のお手伝いなど ② 継続団体（川西3丁目自治会ふるさと） 取組内容（平成29年9月から取組開始） ゴミ出し、買い物支援、庭の草取り、薬の受け取り、通院の送迎など ③ 継続団体（オッサンズ（太田）） 取組内容（平成30年5月から取組開始） 庭木伐採、庭掃除、生け垣刈り込みなど ※令和3年11月5日に団体の情報交換会を実施	生活支援コーディネーターと連携し、事業の周知を図るとともに、新たに取り組む団体を支援していきます。	高齢介護係
2 地域包括ケアシステムの推進（モデルハウスの運営）	地域住民同士の支え合いの仕組みづくりを進めるため、地域包括ケアシステム推進の拠点として、モデルハウスを設置し、地域の茶の間の運営や、生活支援・介護予防活動などを実施するとともに、その活動ノウハウの普及を図ります。併せて、引き続き保健師や作業療法士を派遣して、健康相談や介護予防を実施します。	運営数	1か所（継続）	松浜こらぼ家（松浜こらぼ家運営委員会） ① 開設日数 100日 ② 利用者数 1,862人 取組内容 保健師による健康相談など ※新型コロナウイルス感染症予防のため9月3日～9月16日の間は休止	地域包括ケアシステムの北区の拠点としての役割を果たします。	高齢介護係
3 障がい者の虐待防止の啓発	平成24年10月に施行された「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律」についてホームページへ掲載及び各障がい者施設及び事業所等に周知徹底を図ります。	実施回数	ホームページ掲載及び年2回以上制度説明	ホームページで障害者虐待の防止等について掲載しました。また、北区障がい者自立支援協議会を通じて事業所等に周知しました。	引き続き継続的な周知活動を行います。	障がい福祉係

	事業名	概要	成果指標	目標	令和3年度実施状況（12月末現在）	課題・今後の方針等	担当
4	地域包括ケア推進に係る生活支援体制整備事業	自治・町内会等に対し、支え合いの仕組みづくりについてのメニュー選択式の出前講座を充実し継続します。また、地域活動の支援及び人材養成にも取り組んでいきます。	開催実績	25箇所	<p>◎出前講座講座内容</p> <p>1 支え合いのしくみづくり座談会</p> <p>2 見守り・安否確認</p> <p>3 地域の居場所～地域の茶の間・サロンなど～</p> <p>4 訪問型生活支援～ちょっとした生活の困りごとへのお手伝い～</p> <p>5 見守り・安否確認</p> <p>6 支え合いのしくみづくり座談会</p> <p>84団体（茶の間・自治会・コミュニティ協議会・民協等）</p> <p>1,161名参加</p>	出前講座を継続し、支え合いのしくみづくり会議と推進員が後方支援を行いながら、住民に対し支え合いの意識形成を図り、地域に合った取り組みを推進します。	社会福祉協議会
5	友愛訪問事業	見守りが必要なひとり暮らしの高齢者世帯等を対象に、民生委員児童委員やボランティアが協力して見守り・声かけを行います。	実施件数	700件	<p>◎友愛訪問事業実施件数</p> <p>5,515件(世帯)4月～12月</p> <p>612件(世帯)/月</p> <p>友愛訪問事業実施団体</p> <p>7地区民生委員児童委員協議会</p>	全地区での対応ができており、今後は民生委員と地域住民との協働が図れるよう検討していきます。	社会福祉協議会
6	緊急情報キット配布事業助成	地域住民の緊急時と見守りネットワークの強化を図るため、自治・町内会を対象に緊急情報キット配布に対する助成を行い、活動を支援します。	訪問実施世帯	500世帯	<p>◎緊急情報キット配布事業配布世帯</p> <p>345世帯</p> <p>緊急情報キット配布事業実施自治・町内会</p> <p>23自治・町内会</p>	今後も自治・町内会内のつながりと緊急時の対応の一助となるよう、継続して取り組みます。	社会福祉協議会
7	子育てサロン事業の推進・支援	子育て家庭の不安解消や交流の機会のため、保育ボランティアの協力により区社協直営の子育てサロン「ぴよんきち」を毎月開催します。	参加人数 (参加組数)	140名 (70組)	◎参加人数33名(16組)	親子の居場所として定着しており、今後も継続していきます。また、保育ボランティアの育成にも取り組みます。	社会福祉協議会

令和3年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021の取組事業の概要（12月末現在）

基本目標2 つながり、交流し、支えあう地域づくり

基本方針1

○必要な人に必要な情報をわかりやすく伝える環境を整えよう

事業名	概要	成果指標	目標	令和3年度実施状況（12月末現在）	課題・今後の方針等	担当
1 福祉サービス制度等の周知	「区役所だより」やホームページにより、福祉サービス制度や地域福祉計画・地域福祉活動計画、各種相談窓口等を周知します。	掲載実績	ホームページ掲載（随時）・「区役所だより」8回	計画推進のための取組みについて、地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の会議録とともにホームページで情報を公開しています。各福祉サービスの受付時期に合わせ、「区役所だより」やホームページで周知しました。	ホームページ・「区役所だより」への掲載を引き続き実施します。	各係
2 福祉サービス制度等の周知	市民向けに作成した在宅医療に関するパンフレットに添付した「北区で在宅医療を実施する医療機関の一覧」の情報に変更がないか調査し、更新した一覧表を作成、施設や医療機関等へ配布します。	更新実績	年1回	これまで毎年更新していた「北区で在宅医療を実施する医療機関の一覧」については、新潟市在宅医療・介護連携センターのホームページで同情報が掲載されていることを確認しました（毎年6月に情報を更新）。	今後は、ホームページの閲覧が難しい方への周知を検討していきます。	健康増進係
3 地域福祉計画・地域福祉活動計画等の周知	地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の開催について、「区役所だより」やホームページで周知します。開催後は、会議録や資料等をホームページに掲載し、取り組みの進捗状況の周知を図ります。	開催実績	2回以上	地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の開催について、「区役所だより」や掲示版、ホームページで周知しました。会議終了後はホームページに会議資料と会議録を掲載しました。	引き続き推進委員会の開催内容を公表し、取り組みの進捗状況の周知を図ります。	障がい福祉係
4 地域福祉計画・地域福祉活動計画等の周知	社会福祉協議会と共同で地域福祉座談会を各地区コミ協の圏域ごとに開催し、周知を図ります。	開催実績	8回開催	各コミ協ごとに策定した取り組みを確認し、これからの具体的な活動に向け課題の洗い出しなど実施しました。（年度内に全地区終了予定）	座談会で出された課題等を精査し、地域福祉計画へ盛り込んでいきます。	障がい福祉係

	事業名	概要	成果指標	目標	令和3年度実施状況（12月末現在）	課題・今後の方針等	担当
5	地域福祉、ボランティア情報等の周知	全世帯向けの広報として「さわやか通信」（区社協だより）や「キラッ☆キタッ」（ボランティア・市民活動センター情報誌）やホームページ等を活用し、地域福祉情報、ボランティア情報等を発信します。	掲載実績	HP掲載・さわやか通信2回・キラッ☆キタッ6回	<p>◎「さわやか通信」（区社協だより）年2回7月1日発行、全世帯配布（一部地区回覧）3月1日発行予定</p> <p>◎「キラッ☆キタッ」（ボランティア・市民活動センター情報誌）5・7・9・11月発行、1・3月発行予定</p> <p>◎ホームページ 開催事業等について随時更新・周知</p>	地域福祉情報、ボランティア情報等の発信を引き続き発信します。区社協の事業が広く区民に認知されるよう多世代に向けた広報・啓発を行います。各種SNS(Twitter、ホームページ及び二次元コード)の活用を行います。	社会福祉協議会
6	地域福祉推進フォーラム	区民への地域福祉に関する啓発・周知の機会として、地域福祉計画・活動計画の推進も踏まえた上で時勢に合ったテーマを設定し、開催します。	開催実績	12月4日開催	<p>◎令和3年12月4日（土）午後1時～3時開催 北区文化会館ホール 来場者数196名</p> <p>基調講演： 「地域共生社会の実現に向けて」 ～生きづらさを抱える人々とともに～ 新潟医療福祉大学 副学長 丸田秋男氏</p> <p>実践報告： 「地域共生ってなに？を考える」 ～新潟市ひきこもり相談支援センターのご紹介と併せて～ 新潟市ひきこもり相談支援センター 事業責任者 齋藤勇太氏</p> <p>「生きづらさを抱える人への支援」 ～相談からの関わり～ 新潟市北区社会福祉協議会 コミュニティソーシャルワーカー荒川佳澄 コーディネーター 新潟医療福祉大学 社会福祉学科長 教授 渡邊敏文氏</p>	多くの区民が自身の地域のこととして捉えられるテーマの設定と継続性、参加の推進が課題となっています。今後希望するテーマとして、引きこもり、ヤングケアラー、身近な実践事例、児童虐待、貧困、保護等のキーワードが得られたので、今後も時勢に合った内容で、多くの区民に参加してもらえるよう開催していきます。	社会福祉協議会
7	北区社協事業説明会の開催	自治・町内会及び民生委員等に、社協会員会費・共同募金配分金を財源とした、地域福祉活動に対する各種助成事業について説明会を開催します。	開催実績	2回	地域に出向いての説明会の開催ができず、北区社協総会にて役員（地域住民組織代表者・民生委員児童委員代表者。社会福祉団体関係者・社会福祉事業施設関係者等）に対し説明を行いました。	自治・町内会に対し社協事業の理解を深める機会を検討します。	社会福祉協議会

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021の取組事業の概要（12月末現在）

基本目標2 つながり、交流し、支えあう地域づくり

基本方針2

○地域での相談体制、ネットワークを広げよう

	事業名	概要	成果指標	目標	令和3年度実施状況（12月末現在）	課題・今後の方針等	担当
1	地域で暮らす障がい者を支える体制づくり	「相談事業所らいとほうす」との連携を強化し、地域で暮らす障がい者が、より安心して生活続けることができる地域社会の実現を目指します。また、ホームページへの掲載や、各障がい者施設及び事業所等へ「相談事業所らいとほうす」の周知を図ります。	実施回数	ホームページへの掲載・年に2回以上制度説明	ホームページで「夜間休日コールセンターらいとほうす」について掲載し周知しました。北区障がい者自立支援協議会において事業所等に周知しました。	引き続き継続的な周知活動を行います。	障がい福祉係
2	地域包括ケアシステムの推進（「支え合いのしくみづくり会議」の開催）	「支え合いのしくみづくり推進員」が中心となり、計画的に会議を開催し、既存の取組・組織等を活用しながら、担い手やサービスなどの資源開発、関係者のネットワーク化、地域ニーズの掘り起しを進めます。	開催回数	第1層2回第2層8回（日常生活3圏域）	<p>北区支え合いのしくみづくり会議 開催回数 1回 会議概要 2層進捗状況報告など</p> <p>葛塚・木崎・早通圏域支え合いのしくみづくり会議 開催予定回数 1回（令和4年2月実施予定） 会議概要 各部会活動報告など</p> <p>松浜・南浜・濁川圏域支え合いのしくみづくり会議 開催回数 1回 会議概要 各部会活動報告など</p> <p>岡方・長浦圏域支え合いのしくみづくり会議 開催回数 1回 会議概要 活動報告など ※令和3年7月、地域の茶の間交流会in北区を開催 ※令和3年10月、支え合いのしくみづくり広報誌第3号を区内全戸に配布。</p>	生活支援コーディネーターと緊密に連携し、地域の課題を把握し、不足するサービスを創出します。	高齢介護係

	事業名	概要	成果指標	目標	令和3年度実施状況（12月末現在）	課題・今後の方針等	担当
3	子育て応援カフェ	地域の中で世代間が交流し、子育てを支えあう取り組みをモデル的に実施します。（早通健康福祉会館）。	開催回数	11回	モデル事業として、「早通健康福祉会館」を会場に、未就園児と保護者の地域の中での居場所として「ベビーカフェびよびよ」を8回開催しました。	地域での多世代交流活動の支援を継続します。新たに取り組む地域の創出を支援していきます。	児童福祉係
4	CSW地域福祉ネットワーク会議	区内の関係機関・福祉施設・団体等とのネットワークをより強化し、適切なサービスや社会資源につなぐことができる総合的な相談体制を構築します。	実施回数	1回	開催日程（予定） ◎2月9日（水）13：30～15：00 北区豊栄健康センター 保健指導室 内容 ①令和3年度北区社会福祉協議会「生きづらさを抱えた方・家族支援事業」について ②来年度の取り組みについて ③各機関からの情報提供		社会福祉協議会
5	地域の茶の間・友愛訪問事業等見守り団体研修会	友愛訪問事業や地域の茶の間等の見守りを行っている団体を対象とした研修会を開催します。地域包括支援センターの圏域ごとに「支え合いのしくみづくり推進員」とも連携しながら、地域的な課題に合わせて情報交換を行います。	開催実績	2箇所開催	開催日程（予定） ◎3月1日（火）13：30～15：30 北区豊栄健康センター 保健指導室 ◎3月4日（金）13：30～15：30 北地区コミュニティセンター大ホール 内容 ①フレイル予防、認知症予防について ②情報交換会 ③地域の茶の間助成金、ボランティア保険について		社会福祉協議会
6	北区さわやかなんでも相談所	豊栄さわやか老人福祉センター内の「さわやかなんでも相談所」において、心配ごとなどの一般相談をはじめ専門的な相談にも対応した総合相談事業を継続していきます。	相談実績	180件	◎相談実績 一般相談 71件 司法書士相談 12件	区民の相談対応を行い、必要な機関につなぎ、傾聴対応することで相談者の安心感をもたらす場となっており、今後も継続していきます。	社会福祉協議会
7	高校進学に向けた相談支援事業	区内の各中学校に出向き、高校進学に必要な経済的支援（奨学金等）の情報が学生・保護者に行き渡るようにします。制度の利用を含めた必要な支援を個別の訪問相談という形でコミュニティソーシャルワーカーが対応します（全区共通事業）。	配布実績	8校	◎配布実績 708部 松浜中学校 120部 南浜中学校 55部 濁川中学校 65部 木崎中学校 80部 早通中学校 100部 葛塚中学校 120部 岡方中学校 44部 光晴中学校 124部	今後も必要な世帯に情報が届くよう、全区共通事業として取り組んでいきます。また、必要な人に対し相談等の支援を行います。	社会福祉協議会

令和3年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021の取組事業の概要（12月末現在）

基本目標3 だれもが活躍し、意欲にあふれる地域づくり

基本方針1

○地域福祉活動の人材を発掘・育成しよう

事業名	概要	成果指標	目標	令和3年度実施状況（12月末現在）	課題・今後の方針等	担当
1 大学生による家庭介護セミナー	介護について学んでいる新潟医療福祉大学の学生と連携して介護技術等に関するセミナーを開催し、介護の基本的知識やスキルを身に付けてもらうとともに、学生と地域とのつながりを深めます。	講座開催数	2回	内容 認知症を学ぼう～共に生きるためのヒント～ 第1回 令和3年11月13日 4人参加 第2回 令和3年12月5日 12人参加	継続実施予定	高齢介護係
2 児童虐待防止の啓発	北区内の保育園・幼稚園・小中学校・ひまわりクラブ・子育て支援センター・主任児童委員等を対象とした研修会を開催します。	開催実績	1回	開催日 令和3年12月22日 演題 児童館活動からみえた要支援児童・家庭との関わり方 講師 児童健全育成指導士 田中純一 氏 参加者 60人 内容 講演と情報交換会	引き続き継続的な啓発活動を行います。	児童福祉係
3 自治・町内会長地域福祉研修会の開催	地域における最も身近な交流や見守りの単位である自治・町内会長向けの地域福祉研修会を開催します。自治・町内会における運営上の課題や、地域での助けあい活動などに関心をより持てるように取り組めます。	開催実績	8月上旬開催	8月5日(木)13:30～15:00 新潟市北区文化会館 ホール 1 基調説明 (1)「コロナ禍における自治・町内会運営の現状」～今後の運営に向けて～ (2)「地域福祉活動における新型コロナウイルス感染症の対策」～変異株の流行に備えた新しい生活様式の実践例を中心に～ 2 活動紹介 陽光自治会（南浜地区） 3 事業説明（北区社協・北区健康福祉課）	参考となる他の自治・町内会活動の説明について、区社協があいだに立って研修会での発表や自治・町内会での発表をコーディネートし、参加者の情報交換が持てる場としても、更なる研修会の充実を図ります。	社会福祉協議会

	事業名	概要	成果指標	目標	令和3年度実施状況（12月末現在）	課題・今後の方針等	担当
4	地域福祉座談会	「北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021」（地域福祉計画・地域福祉活動計画）の進捗評価・推進のため、地域福祉座談会を各地区社協の圏域ごとに開催します。	開催実績	8地区開催	<p>◎12月31日現在 開催地区 濁川・葛塚・木崎・岡方・長浦地区</p> <p>◎1月1日以降 開催地区 松浜・南浜・早通地区</p>	<p>地域福祉活動計画の検証の場として、地域福祉座談会を継続します。</p> <p>具体的な取り組みの方向性から活動を推進する助成制度の活用 の推進及び「支え合いのしくみづくり会議」との連動も継続して進めていきます。</p>	社会福祉協議会

令和3年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021の取組事業の概要（12月末現在）

基本目標3 だれもが活躍し、意欲にあふれる地域づくり

基本方針2

○だれもが参加し、活躍できる機会をつくろう

	事業名	概要	成果指標	目標	令和3年度実施状況（12月末現在）	課題・今後の方針等	担当
1	ふゆっこまつり開催	戸外で遊べない冬の新潟で、親子で思い切り遊べる場を提供し、児童の健全育成と子育て支援を推進します。	開催実績	1回	・新型コロナウイルス防止のため、内容・期間を変更。（1月18日から2月20日） ・絵馬工作キットの配布と展示 ・フォトスポットを活用したSNSによる交流機会の創設	コロナ禍の中で持続可能な子育て支援を継続して行います。	児童福祉係
2	障がい者との交流イベントの開催	北区社会福祉協議会や北区身体障がい者協会などと協力して障がい者などとの交流イベントを開催し、障がいの疑似体験などを通じ障がい福祉への理解を深めます。	開催実績	1回	①葛塚小学校（9月28日、10月18.26.27日）で、講話「ふくしについて/音のない世界/当事者講話」体験「聴覚」など ②南浜小学校（10月15日、11月29日）で、講話「見えない・見えにくいってどんなこと」体験「視覚」など ③葛塚東小学校（11月18.24日）で、講話「見えない・見えにくいってどんなこと/ユニバーサルデザイン」体験「視覚」など	学校が行う総合学習の機会等を活用し、各団体と連携しながら今後も継続的に事業を実施します。	障がい福祉係
3	サマーチャレンジボランティアスクール（ボランティア体験学習）	新潟市社協全体の取り組みとして、夏休み期間中に、中・高校生等を対象に福祉施設や企業においてボランティア活動を体験します。	実施実績	活動期間 7月下旬～ 8月下旬	コロナ禍のため中止しました。	感染対策を講じた開催方法の検討します。	社会福祉協議会

	事業名	概要	成果指標	目標	令和3年度実施状況（12月末現在）	課題・今後の方針等	担当
4	ボランティアきっかけづくり講座	ボランティア活動の入門講座を開催し、個人で活動するボランティアの育成やグループ化の支援を行います。	開催実績	2回	コロナ禍のため、参集型の講座を中止しました。	開催方法等について見直しを行い、参集型の他にオンラインでの開催を行えるように準備を進めていきます。	社会福祉協議会
5	ボランティアカフェ	月に1回、ボランティアやボランティアをしてみたい人、障がいがある人などが広報紙などの織り込み作業を行いながら、出入り自由に交流できる場（ボランティアカフェ）を開催します。併せてボランティアの育成につながるようボランティア相談も行います。	実施実績	12回	◎9回開催（男性44名・女性40名） 4月：10名（男性6名・女性4名） 5月：8名（男性3名・女性5名） 6月：15名（男性7名・女性8名） 7月：11名（男性6名・女性5名） 8月：8名（男性5名・女性3名） 9月：9名（男性5名・女性4名） 10月：10名（男性5名・女性5名） 11月：6名（男性3名・女性3名） 12月：7名（男性4名・女性3名）	様々な状況・年代の方が活動を通して地域住民ボランティアとの関わりや交流できる居場所として定期的に開催します。また、関係機関との連携を行い、社会参加のきっかけの場としての役割を継続していきます。	社会福祉協議会

令和3年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021の取組事業の概要（12月末現在）

基本目標4 健康で安心・安全な住みやすい地域づくり

基本方針1

○健康づくりの意識を高め、みんなで実践を進めよう

事業名	概要	成果指標	目標	令和3年度実施状況（12月末現在）	課題・今後の方針等	担当
1 各種がん検診の周知	検診カレンダー、区役所だより、コミュニティ協議会広報誌等によるPR活動を実施します。	掲載実績	「区役所だより」8回以上	検診開始前に健診カレンダーの全戸配布。 関係 ・区役所だより8回掲載 ・コミュニティ協議会広報誌等に掲載	PR活動を継続実施します。	健康増進係
2 特定健康診査の受診率向上	新規国保加入者に対し個別に受診勧奨等を行うとともに、未受診者への電話による受診勧奨を行い、受診率向上を目指します。	受診率	R2年度より受診率0.5%アップ	電話による受診勧奨を実施。受診率北区12.88%で新潟市全体14.60%を下回っている。R2年度同時期と比較すると、0.21%の増加（令和3年11月5日〆切国保連合会請求受付分より）	受診勧奨を継続実施します。	健康増進係
3 健康相談	豊栄健康センター、北地域保健福祉センターにおいて毎月実施します。また、区健康福祉課、北地域保健福祉センター窓口にて随時受付します。	相談実績	/	電話相談 539件 来所相談 738件 （令和3年12月末現在）	随時相談対応しています。 必要時には訪問を実施します。	地域保健福祉センター担当
4 家庭訪問	心身の健康問題について、随時保健師等が家庭を訪問して支援します。	訪問実績		訪問人数 実人数 287人 延人数 567人 （令和3年12月末現在 助産師の訪問を除く）	訪問後他機関へ繋いだり、連携して支援するケースが多い状況です。 虐待等の緊急ケースも増えています。	地域保健福祉センター担当

	事業名	概要	成果指標	目標	令和3年度実施状況（12月末現在）	課題・今後の方針等	担当
5	北区もの忘れ検診	新潟市国民健康保険・後期高齢者医療保険に加入している北区在住の65歳以上の希望者に対し、認知機能の低下が疑われる人を早期に発見し、適切なサービスにつなげるため、検診を実施します。	受診者数	1,000人以上	(12月末現在) 635人受診	継続実施。	健康増進係
6	始めよう！ウォーキングで健康づくり	豊栄総合体育館と北地区スポーツセンターと連携し、講習会を実施します。	終了後も運動を継続する参加者の割合	80%以上	・豊栄総合体育館で3回、北地区スポーツセンターで2回(新型コロナウイルス感染症防止のため1回中止)開催し、延28人が参加しました。 ・アンケートでは参加者全員が運動継続すると回答しています。	継続実施	健康増進係
7	健康増進普及講習会	生活習慣病の一次予防を目的として、運動・栄養等をテーマに講習会を実施します。	実施回数	10回	・10回実施。参加人数は延べ86人。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため調理実習は行わず、講話と手洗いチェック、みそ汁の塩分測定、血管年齢測定等を行いました。	継続実施予定。	健康増進係
8	生活習慣病予防教室（血圧元気塾）	高血圧に注目した生活習慣病の重症化を予防する教室を実施します。	開催回数	7回	・公開講座を1回、2回コースを3回実施しました。 ・2回コースのうち1回が新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となり、計6回の実施となりました。 ・参加人数は実人数45人、延べ人数59人。	継続実施予定。	健康増進係
9	フレイル予防	フレイルチェックの実施と、各種健康教室、講座等を提供し、高齢者自身で生活習慣改善に取り組めるよう支援します。	開催回数	4回	・2回実施予定でしたが、新型コロナウイルス感染症予防のため1回中止となり、1回の実施となりました。 ・参加者人数は25人。	継続実施予定。	健康増進係

令和3年度

北区すこやか・あんしん・支えあいプラン2021の取組事業の概要（12月末現在）

基本目標4 健康で安心・安全な住みやすい地域づくり

基本方針2

○地域の防災・防犯体制づくりに参加し、実効性のある取り組みを進めよう

	事業名	概要	成果指標	目標	令和3年度実施状況（12月末現在）	課題・今後の方針等	担当
1	北区災害対策本部の活動	北区災害対策本部健康福祉班として、発災時に避難所を開設します。			応急対策マニュアルを作成し、災害が発生した時は速やかに対応できるよう、準備を行いました。	災害発生時に備え、引き続き、怠りなく準備を行っていきます。	各係
2	避難行動要支援者名簿の作成	災害発生時に一人でも多くの人命を守る支援体制を整備するため、民生委員と協力し、名簿を作成します。			6月と12月に名簿の更新を行い、会長会を通じて各民生委員に配布し、支援体制の整備を行った。	継続実施。	保護第1係
3	社会を明るくする運動推進委員会の開催	罪を犯した者等が、孤立せず社会を構成する一員となり、再び罪を犯すことのない、だれもが安心して暮らせる地域づくりを進めるため、北区内の関係機関等と連携・協力し、保護司会と共に取り組みます。	開催実績	年1回委員会開催	令和3年6月24日に「社会を明るくする運動」推進委員会を開催し、各関係機関等と情報交換を行いました。また、保護司会が作成した広報誌を全戸配布するなど、共同で広報活動にも取り組みました。	今後も引き続き連携しながら取り組みます。	障がい福祉係

	事業名	概要	成果指標	目標	令和3年度実施状況（12月末現在）	課題・今後の方針等	担当
4	北区災害ボランティアセンター研修会	災害時における区災害ボランティアセンターの円滑な設置・運営のため各関係団体の協力のもと研修会を行い、地域や各関係機関・団体等とのネットワークづくりやそれぞれの役割について学び、それぞれの立場で災害に備えます。	開催実績	1回開催	<p>◎開催日程（予定）</p> <p>日時：令和4年2月27日（日） 10：00～15：30</p> <p>会場：北地区コミュニティセンター 定員：50名</p> <p>対象：北区社協役員・地区社協関係者（コミ協）・地区民生委員児童委員協議会・にいがた北青年会議所 北区防災士会・日赤関係・企業登録ボランティア（個人・団体） 行政関係者・社協職員等</p> <p>講師：NPOにいがた災害ボランティアネットワーク 理事長 李 仁鉄 氏</p> <p>内容：第1部 講義 第2部 図上訓練</p>		社会福祉協議会